

年間授業計画

立東高等学校令和8年度(3学年用) 教科 芸術 科目 書道Ⅲ

教科: 芸術 科目: 書道Ⅲ 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第 3 学年 1 組 ~ 6 組 選択者
 教科担当者: 石井
 使用教科書: (書Ⅲ (教育図書))
 教科の目標:

【知識及び技能】
 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書之美を味わい捉えたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書表現の方法や線質や字形、構成などについて書論や歴史をとおり根拠に基づいて理解できる。 臨書や創作においても線質や字形、構成等創造的に表現するための技術を身に付ける。	古典の鑑賞や現代書及び受講者同士の作品鑑賞を通して書の良さを理解する。 表現の工夫や作品の価値などを深く考えることができる。	幅広い書活動に積極的に取り組む。 読み取る技術書く技術を書活動を通して創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数		
		漢	漢	仮								
1 学期 【知識及び技能】 漢字を構成する多様な表現効果を理解し、その技術を自己表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 臨書や鑑賞で得た書体の特色を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組む。	指導事項 ○臨書 隷書・篆書 ○創作「思いを形にする」 (教科書p8~19)				【知識・技能】 漢字を構成する多様な表現効果を理解し、その技術を自己表現する力が身に付いている。 【思考力・判断力・表現力】 臨書や鑑賞で得た書体の特色を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組んでいる。				○	○	○	16
	【知識及び技能】 書体の発展と歴史について相互に考え文字の多様性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 名筆の線質や字形、構成等の表現効果を理論的に考え、現代に伝えられていることへの書としての価値を味わう。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な視点から書を鑑賞し鑑賞する力を身に付け書の良さ美しさを味わう。	指導事項 ○視点別の鑑賞 線/字形/構成/リズム/間/墨 ○書の普遍的価値 (教科書p60~84)				【知識・技能】 書体の発展と歴史について相互に考え文字の多様性について理解している。 【思考力・判断力・表現力】 名筆の線質や字形、構成等の表現効果を理論的に考え、現代に伝えられていることへの書としての価値を味わっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な視点から書を鑑賞し鑑賞する力を身に付け書の良さ美しさを味わっている。				○	○	○
2 学期 【知識及び技能】 漢字を構成する多様な表現効果を理解し、その技術を自己表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 臨書や鑑賞で得た書体の特色を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組む。	指導事項 ○臨書 草書・行書・楷書 ○創作「自分らしさとあの人らしさ」 (教科書p20~44)				【知識・技能】 漢字を構成する多様な表現効果を理解し、その技術を自己表現する力が身に付いている。 【思考力・判断力・表現力】 臨書や鑑賞で得た書体の特色を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組んでいる。				○	○	○	16
	【知識及び技能】 書論での表現効果や技法、心構えなどを理解し、主体的に構想する。 【思考力、判断力、表現力等】 書論から用筆法や書への考え方に触れ、より主体的な書表現へ生かす。 【学びに向かう力、人間性等】 文字の構成だけでなく、筆の扱い方や心構えなどを主体的に考え自身の語活動に取り入れる。	指導事項 ○視点別の鑑賞 線/字形/構成/リズム/間/墨 ○書論と書道史				【知識・技能】 書論での表現効果や技法、心構えなどを理解し、主体的に構想している。 【思考力・判断力・表現力】 書論から用筆法や書への考え方に触れ、より主体的な書表現へ生かすことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 文字の構成だけでなく、筆の扱い方や心構えなどを主体的に考え自身の語活動に取り入れている。				○	○	○

3 学 期	<p>【知識及び技能】 古典の臨書や鑑賞を通して多様な表現効果を理解し、その技術を目的や用途に応じて表現に生かす。 【思考力・判断力・表現力等】 臨書や鑑賞で得た表現効果や技術を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組む。</p>	<p>指導事項 ○創作「多様性の先に広がる世界」 漢字仮名交じり文 (教科書p46～56)</p>	○				<p>【知識・技能】 古典の臨書や鑑賞を通して多様な表現効果を理解し、その技術を目的や用途に応じて表現に生かす力が身に付いている。 【思考力・判断力・表現力】 臨書や鑑賞で得た表現効果や技術を自己表現に取り入れて個性的に創造的な表現になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に多様な表現を構想し、生徒同士で考えを共有しながら臨書や創作活動に積極的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	10
	<p>【知識及び技能】 日本や中国の伝統や文化と書のかかわりを考えながら多様な表現方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 文字だけでなく、内容や材質等そのものの価値について考え、書のよさについて理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な視点から書を鑑賞し鑑賞する力を身に付け書の良さ美しさを味わう。</p>	<p>指導事項 ○視点別の鑑賞 線／字形／構成／リズム／間／墨 ○書の歴史と文化</p>			○		<p>【知識・技能】 日本や中国の伝統や文化と書のかかわりを考えながら多様な表現方法を理解している。 【思考力・判断力・表現力】 文字だけでなく、内容や材質等そのものの価値について考え、書のよさについて理解を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な視点から書を鑑賞し鑑賞する力を身に付け書の良さ美しさを味わっている。</p>	○	○	○	6
合計											
70											